

## 「第三者評価に参加して～事業者からのコメント～」

たかみ BeBe 保 育 園

開園より 10 年目、昨年 10 月第三者評価事業に参加させていただき引き続き今年度再評価を受ける機会をいただき、誠にありがとうございました。

第三者評価における「保育内容」は、子ども一人一人の状況に合わせた発達の援助や適切な環境が整っているかを確認するもので、各項目ごと意味深い内容でとても勉強になりました。

継続して再評価を受けたのは、保育士間に「学ぶ姿勢」が見られ、園児に対しても「どうしたら良いのだろうか・・・？」と向き合う姿を見たからです。

経験年数や働き方等にとらわれず、同じ方向を向いて保育に携わる事は、とても大切な事です。

今後、少子化が加速し、園児数が減少する中で「将来を見据えた保育の在り方」について考えていかなければなりません。「待機児童の解消」という量の拡大から、子どもの主体性を育む「質の向上」や地域コミュニティの拠点化とシフトすることになるのではないのでしょうか。

保育園の在り方が問われる時期が迫っているような感じがします。  
地域の方々と共に、子どもの豊かな育ちを応援する施設運営をしていきたいと考えています。